

やかやか通信

貴方の笑顔のために



にこやか おだやか さわやか



GRANGE
premium kobe elegance



ネットショップ <http://pkobe.jp>

発行：株式会社コウベ・プレシラス・パール
〒650-0033

兵庫県神戸市中央区江戸町 98-1

Tel: 078-333-8071

Fax: 078-333-8070

e-mail: info@kobep.com

website: <http://kobep.com>

発行責任者：松田 泰英

トイレ掃除

松田 泰英

昨年の十二月から、縁あって、兵庫便教会のトイレ掃除に参加させていただいています。便教会とは、教師の方が中心となって学校のトイレ掃除をする事で、色々と学ぶ会です。イエローハット元社長の鍵山秀三郎さんの本を読んです、トイレ掃除をしてみたくなり、ホームページを検索してたどり着きました。トイレ掃除をするにあたり、道具を丁寧に扱うのも、勉強になりました。物が氾濫する時代、道具を大切にするのは、人を大切にすることに繋がるものがあります。トイレ掃除は、ゴム手袋を使用してもいいのですが、手のひらで直接汚れ具合を感じるということで、皮膚保護クリームを塗って素手でします。ある程度の覚悟はできていましたが、やはりはじめは抵抗がありました。でも便器を磨きだすと、汚れを落とす事に集中し、気にならなくなりました。床も壁も磨いたトイレは空気が変わり、何とも清々しい気持ちになりました。トイレ掃除の約束事は3つ。両手を使う、他人と話さない、他人と比べないでした。手ごわい汚れは、目の粗い道具を使うと落ちますが、便器も傷つけてしまいます。なので、できるだけ柔らかい道具で、何回も何回もギリギリの力加減でこする。そうすると、大抵の頑固な汚れは落ちます。一箇所を懸命にこすっているところが集中してきます。それ以来、「一所懸命」という言葉が、好きになりました。毎月開催されています、できる限り参加させていただいていますが、毎回発見があり、謙虚な気持ちになれます。トイレ掃除をし始めてから、行く先々のトイレが気になるようになりました。



パール・パール・コウベ

当社が輸出販売主体から、国内販売を増やす時に、はじめて作ったブランドが「パール・パール・コウベ」です。元々真珠素材の販売がメインでしたが、国内で卸販売するには、完成品にした状態で、メーカーのブランドが要求されました。コンセプトは、他社がやっていないエレガントでカジュアルな神戸らしく普段付けしやすいパールアクセサリーでした。当時の女性スタッフは、みんなデザイン好きでしたので、それぞれがネックレス、ピアス、ブローチ、ブレスレットなど作りました。ブランド名の由来は、深い意味はなく、スタッフが、響きが可愛いのでパールを2回続けました。平成17年に兵庫県の補助金事業にも認定され、ロゴもつくり、三宮高架下に小売店舗もオープンしました。低価格帯から高額商品まで各価格帯が揃っていましたので、カタログギフト会社にも採用していただき、テレビショッピング、通販、百貨店の催事で販売されて、今にいたっています。諸事情で小売店舗を閉店した後は、ネットショップを強化して、そちらで販売しています。



Kobe Select Jewelry

パール・パール・コウベ

Pearl Pearl
Kobe

NEWS

★阪急御影「SOL」で井川さくらさんの作品販売

当社展示会で共同出展し、当社の真珠を使用している井川さくらさんの作品が、阪急御影ガーデンシティ 1Fの「SOL」で販売されています。店長は元宝塚歌劇団の娘さんを持つ増田 邦子さんで、井川さんも店頭立つ事があります。

「SOL」神戸市東灘区御影山手 1-2-10 御影ガーデンシティ 1F Tel: 078-862-8785 Fax: 078-862-8775

★公益財団法人 太平洋人材交流センター 懇親会に参加

JAICAの途上国研修に講師として参加させていただいている関係で、協力会社の懇親会に参加しました。途上国の皆さんが、日本の販売店、工場など見学して、太平洋人材交流センターの活動がよくわかりました。若い女性の職員さんが多く、皆さん英語が堪能で、志もしっかりされていました。

★当社スタッフの杉本さん、琵琶湖サイクリングに挑戦

しまなみ海道のロングライドを無事に終えた杉本さん、今度は2日間の琵琶湖ロングライドに挑戦しました。準備も万端でしたが、今回はサイクリングには付き物の雨の洗礼を受けました。

お土産に名物の酒蒸しきんつばをもらいました。サイクリング熱は、益々加速しそうです！



社長のトライアスロン

私がトライアスロンを始めたきっかけは、40歳目前の時、友人の訃報からです。彼は糖尿病を患っていましたが、一人暮らしでお風呂に入っている時に発作が起こったみたいです。同年代が亡くなるのは初めての経験で、人は死ぬんだと実感し、何かしなければと思いました。二十歳頃から頻脈と汗アレルギーがあり、運動を止めて、飲み歩く夜型人間でした。当時、脊椎損傷の友人がいて、動く身体に感謝しないといけないと考えていました。丁度会社の近所にジムができたので一念発起で入会しました。ジムでははじめマシンでの筋トレ、スタジオ、その後長距離クロールを目指しました。スイムレッスンで出会った方がトライアスロンをされていて、何となく挑戦したくなり、トライアスロンの為にマラソンをはじめました。学生時代は、野球、スキーをしていましたが、長距離を走るような持久系スポーツは苦手で、絶対マラソンはしないと思っていました。トライアスロンに参加する為に初めてエントリーした10kmマラソン、タイムが思ったより良く、何より走った後の爽快感がよかったです。40歳になって、まさか自分がフルマラソン、ウルトラマラソン、トライアスロンを完走できるとは夢にも思っていなかったです。「動ける身体に感謝」、これが私のモチベーションです。



おすすめスポット

「神戸ソウルバー SOUL LOVE」

神戸市中央区下山手通 1-3-10 東門滝北ビル B1
東急ハンズ裏・生田神社横交番所から徒歩2分

Tel: 078-321-6460

70~90年代のソウル、ディスコミュージックをメインにかけるショットバーですが、とにかくマスターRioさんの選曲が抜群です。はんぱないソウル愛を感じます。狭いですが、踊るスペースもあり、なぜか20代の若者にも人気です。



いつもお世話になっているお客様から、東京のお土産で、一心堂本舗の煎餅と、東京都美術館のチョコレートをいただきました。表の絵もきれいですが、中身も上品な味で美味しかったです。煎餅は、ぱりぱりでした。芸術と食欲の秋を、スタッフで楽しみました。

